

合唱団Vivo 第19回演奏会

2023年4月30日(日) 開場 14:30 開演 15:00

神戸市立東灘区文化センター うはらホール 入場料 1,000円

1st stage

Ave Maria #2

Sergey Khvoshchinsky 作曲

Sing Alleluia, Clap Your Hands

Sally K. Albrecht 作詞・作曲 (ほか)

2nd stage

混声合唱組曲 安水稔和の詩による『祈りのうた』より

Vocalise / 風のうた

無伴奏混声合唱のための二つの『理由』

子守唄 - 立原道造の詩による小さなレクイエム -

三宅悠太 作曲

3rd stage

Mass Steve Dobrogosz 作曲

指揮

上田祥行

ピアノ

佐竹裕介

弦楽アンサンブル

明石弦楽オペラ会



チケットのお求め・お問い合わせ
vivoconcert.ticket@gmail.com

最新情報はここから

HP <http://vivochoir.net/>
Facebook <https://www.facebook.com/vivochoir>
Twitter @vivochoir

※ご入場は小学生からとさせていただきます。※感染症対策へのご協力をお願い申し上げます。※出演者への花束やプレゼント等は辞退申し上げます。

後援: 関西合唱連盟・兵庫県合唱連盟

vivo

声楽の魅力は、声そのものが持つ美しさと「言葉」を伝えられるところにあります。合唱では、多くの人が同じ言葉を歌うため、声が重なり合って豊かな響きとなり、言葉が熱を帯びます。音とリズムによって、その言葉をどのように伝えたいかという作曲家と演奏家の想いを感じることができます。今回の演奏会では、このような言葉の熱が伝わるような曲を多く選びました。普段なかなか言葉にできない想いも、歌にのせて伝えることができると私たちは信じています。多声部による作品、ソロがある作品、器楽との共演など、様々なレパートリーの中にある熱を楽しんでいただければ嬉しいです。合唱団Vivoの音楽ワールドへのお越しをお待ちしています！

合唱団 Vivo



2001年に、「Vivo」(生き生きと)という名の通り、生き生きとした歌を自分達で歌い上げることを目標に結成。普段は会社や役所で働いていたり、学校で授業をしていたり、家庭で家事・育児をしている、合唱の大好きな30代～40代を中心とする団員15名で関西を中心に活動している。

これまでに、他の合唱団とのジョイントコンサート、スウェーデンの作曲家S. Dobrogosz氏を迎えての2度の演奏会を開催するほか、2004年から2020年まで毎年3月に年に一度の自主公演を行ってきた。その後のコロナ禍においては合唱活動に厳しい制約がある中、YouTubeでの配信型演奏会やコンクール出場等の活動を続け、2022年に1年遅れの結成20周年記念として演奏会を再開した。

関西合唱コンクールで2019年に銅賞、2021年に銀賞、2022年に銅賞を受賞、兵庫ヴォーカルアンサンブルコンテスト2023では2つの部門に出場し、金賞および兵庫

県芸術文化協会賞、銀賞をそれぞれ受賞。『十字架上のキリストの最後の言葉(千原英喜作曲/2011)』をはじめ、「お菓子のうた(横山智昭作曲/2017)」「MASS(石若雅弥作曲/2014)」「みんなのかぞくのうた(横山智昭作曲編曲/2013)」「しごと(横山智昭作曲/2009)」「ZAKURO(S. Dobrogosz作曲/2008)」「Kyrie(S. Dobrogosz作曲 D Minor Massより/2006)」などの作品を初演している。



指揮

上田 祥行

2001年に「自分たちで歌を作り上げていくこと」を目的に合唱団Vivoを結成し、以降指揮を務める。第2回Eric Ericson国際合唱指揮者コンクールで日本人として初めてQuarter Finalに進出し、現地メディアに指揮技術が高く評価された。合唱団の客演指揮のほか、全日本合唱連盟(JCA)ユース・クワイアで指揮者アシスタント、ベートーベン、サン＝サーンス、マーラーの合唱付き交響曲やオペラ、夙川座主催のミュージカルで合唱指揮を務める。



ピアノ

佐竹 裕介

京都市立芸術大学を首席卒業。同大学院修士課程を修了。フライブルク音楽大学へ交換留学。宝塚ベガ音楽コンクール等に入賞。京都市交響楽団、京都フィルハーモニー室内合奏団、いずみシンフォニエッタ大阪と協奏曲を演奏。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」にソリスト及び伴奏者として出演。オーケストラ奏者としても活動し、「ベトルーシュカ」(京響、大フィル、兵庫芸文管)、「町人貴族」(京フィル)ではピアノ・ソロを演奏。



弦楽アンサンブル

明石弦楽
オペラ会

地域の音楽家たちで2019年に設立。世界的に珍しい「弦楽四重奏伴奏によるオペラ」を上演すると共に、新しい公演形態として明石から世界に向けて発信し、普及させることを目指している。

これまでに「魔笛」「フィガロの結婚」「コジ・ファン・トゥッテ」「ドン・ジョヴァンニ」のモーツァルト4大オペラを上演し、本年は10月8日にドニゼッティの「愛の妙薬」を上演予定。

出版情報

- 初演作品楽譜
- ・混声合唱とピアノのための曲集 お菓子の時間 (横山智昭 / カワイ出版)
 - ・混声合唱とピアノのための曲集 みんなのかぞくのうた (横山智昭 / パナムジカ出版)
 - ・混声合唱のための 十字架上のキリストの最後の言葉 (千原英喜 / 全音楽譜出版)
 - ・Zakuro - Suite for Mixed Choir, Piano, Bass, Handdrums (Steve Dobrogosz / Sand Castle Music)
- 演奏収録CD
- ・混声合唱のための 十字架上のキリストの最後の言葉 (GVCS 11311 / Giovanni Records) 初演ライブ盤

YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/@choirvivo7160>
クリスマスソングとサマーコンサートの計19曲の動画がご視聴いただけます



団員募集

合唱団Vivoでは一緒に歌う仲間を募集しています。歌が好きな方、音楽が好きな方、私たちと合唱の楽しさを味わってませんか？初心者・経験者どちらも歓迎。練習見学もOKです。お気軽にお問い合わせください！

練習日時 日曜日 9:00~12:00(その他必要に応じ臨時練習も行っています)

練習場所 コミスタこうべ(三宮)、瓦木公民館(西宮)ほか阪神間にて 問い合わせ先 info@vivochoir.net